

2 適切な空き家管理

空き家管理

空き家を定期的に管理して劣化を防ぎ、資産価値を維持することで、将来、所有者自身が住むことはもちろん、賃貸や売却することで他の人に提供する方法もあります。

空き家の定期チェック



空き家管理サービス

遠方のため、頻繁に点検を行うのが難しいなど、定期的に管理するのが難しい方のために、最近では空き家の管理を請け負うサービスを実施している会社も増えてきています。

■管理サービス内容(例)

建物の状態を確認

近隣への挨拶

庭木や雑草の状況確認

クレーム一時対応

敷地境界線をこえた
枝の剪定

※あくまで一例になりますので、
詳細はサービス提供会社
にご確認ください。

浄化槽の臭い確認

ポストの確認
(広告物は廃棄、その他は
空き家所有者などに転送)



1 空き家放置
の問題点

2 適切な
空き家管理

3 空き家と
相続の関係

4 空き家と
税金の関係

5 利活用
空き家の

6 空き家に関する
各種支援制度

7 Q & A

6

家財整理・処分

1 空き家放置の問題点

空き家には生活していたときの家財等が多く残されている場合があります。早い段階で家財等を処分しておくと、空き家の売却、賃貸、除却等がスムーズに進みます。

2 適切な空き家管理

不要な家財等を処分する際は、住宅のある市町のゴミ収集ルールに従って処分しましょう。また、一般廃棄物の収集・運搬は市町の許可を受けた業者しか行えませんので、違法な廃品回収業者に処分を依頼しないよう注意してください。許可業者かどうかは、住宅のある市町にお問い合わせください。



3 空き家と相続の関係

仏壇・神棚の整理

空き家を処分する際によく問題になるのが、仏壇・神棚の整理についてです。そのまま処分するのではなく精神的にも負担になりますが、正しい手順を踏めば、安心して処分することができます。

■仏壇

宗派や地域によって方法が異なりますが、閉眼法要^{*}を行えば、お寺や、仏具店に引き取ってもらったり、自分で粗大ごみとして処分することが可能な場合があります。菩提寺（代々帰依するお寺）があれば、まずはそこに相談するのがよいでしょう。

*閉眼法要：故人の魂を納める役目を終えさせるための法要です。魂抜きとも呼ばれるもので、これを行うことにより、仏壇は木の入れ物へと戻ります。



■神棚

神社によっては、神棚を納めたり、祈祷していただくなどの対応をしてくれます。まずはお近くの神社にご相談ください。



上記作業を請け負ってくれるサービス提供会社もありますので、ご確認ください。

家財等の処分に関する補助制度について

香川県内では、空き家の家財等の処分費用に対して補助を行っている市町があります。ぜひ参考にしてください。

*香川県空き家バンクに登録している物件が対象です。

*補助制度を実施していない市町もありますのでご注意ください。

家財等の処分補助に関する相談先 各市町担当窓口へ

P24~25

7
Q&A